



にじ

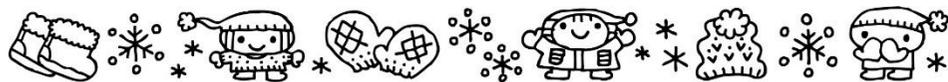
2023年2月号
伊丹市立ひかり保育園
072-779-5400



すくすくひかりっこ

今年(ことし)は暖(あた)かい日(ひ)が続(つ)いていましたが、突然(とつぜん)訪(おも)つた寒波(かんば)と雪(ゆき)。子ども達(こどもたち)は、舞(ま)い降(ふ)る雪(ゆき)に触(ふ)れ、「わあ! ゆきだ」「丸(まる)めよう」「ギョ(ぎょ)ってなつた」(雪(ゆき)を握(にぎ)つた音(ね)など)と友(とも)だち同(どう)士(し)で伝(つた)え合(あ)う姿(すがた)が見(み)られました。また、遊具(ゆうぐ)に積(たま)つた雪(ゆき)をままごと(ママごと)に使(つか)つたり、たらい(たらい)の中(なか)にでき(できた)た大(おお)きな氷(こおり)の上(うへ)にそつと乗(の)つてみたりと五感(ごかん)を通(とお)して雪遊(ゆきあそ)びを存(ぞん)分に楽(たの)しんでいる子ども達(こどもたち)です。

今月(こんげつ)は、冬(ふゆ)ならではの遊(あそ)びを経験(けいけん)したり、イメー(い)じを膨(ふ)らませ保(ほ)育者(いくしや)や友(とも)達(たち)と表(ひょう)現(げん)する楽(たの)しさを感(かん)じたりしなが(なが)ら過(す)ごしていき(いき)たいと思(おも)っています。



2月の行事予定

- 3日(金) 節分
- 6日(月) 身体計測
- 8日(水) 誕生会
- 13日(月) 避難訓練
- 15・16日(水・木) 参観
* 詳細は別紙参照
- 17日(金) 引っ越し(せつよう→ひかり)
- 22日(水) 弁当持参
- 23日(木) 引っ越し(西→ひかり)
- 24日(金) ひかり保育園で生活
弁当持参
* 25日(土) から
幼児食の主食不要

3月の行事予定

- 1日(水) 身体計測
- 2日(水) 誕生会
- 3日(金) ひなまつり
- 7日(火) 園外保育
(とんぼ・せみ・かぶとむし組)
- 10日(金) はなまる座 人形劇
- 14日(火) お別れ会
- 15日(水) 卒園式
- 20日(月) 夕方
新クラスへロッカー移動
- 22日(水) ~新クラスで生活
(★20、22日については後日詳しく掲示)
- 23日(木) 避難訓練

* コロナの感染状況により予定を変更することもあります。ご了承ください。



今季(こんき)は、新(しん)型(がた)コ(こ)ロ(ろ)ナ(な)ウ(ウ)イ(イ)ル(ル)ス(す)感(かん)染(せん)症(しょう)だけ(だけ)で(で)なく、インフルエンザ(インフルエンザ)の流行(りゅうこう)も伝(つた)えられていま(いま)す。インフルエンザ(インフルエンザ)の症(しょう)状(じょう)とし(して)は、新(しん)型(がた)コ(こ)ロ(ろ)ナ(な)ウ(ウ)イ(イ)ル(ル)ス(す)感(かん)染(せん)症(しょう)と同(どう)様(よう)に、発熱(はつねつ)・頭(づ)痛(つう)・咳(せき)・のど(のど)の痛(いた)み・関(かん)節(せつ)痛(つう)・倦(けん)怠(たい)感(かん)など(など)が(が)あ(あ)り(り)ま(ま)す。感(かん)染(せん)経(けい)路(ろ)は、感(かん)染(せん)し(した)人(ひと)の咳(せき)やくしゃみ(しゃみ)など(など)によ(よ)つてウ(ウ)イ(イ)ル(ル)ス(す)が(が)飛(と)び散(ち)り、それ(それ)を吸(す)い込(こ)むこと(こと)によ(よ)つて感(かん)染(せん)し(し)ま(ま)す。(飛沫感(飛沫感染) また、ウ(ウ)イ(イ)ル(ル)ス(す)が(が)付(つ)着(ちゃく)した(した)もの(もの)を触(さわ)つた(た)手(て)で(で)口(くち)や鼻(はな)の粘(ねん)膜(まく)を触(さわ)れる(れる)こと(こと)でも感(かん)染(せん)し(し)ま(ま)す。そのた(た)め(め)、手(て)洗(せん)い・う(う)が(が)い、手(て)指(ゆび)の消(しょう)毒(どく)、咳(せき)など(など)の風邪症(風邪症状)状(じょう)が(が)み(み)ら(ら)れる(れる)場(ば)合(あ)はマ(マ)ス(ス)ク(ク)を着(き)用(よう)する(する)など(など)の感(かん)染(せん)予(よ)防(ぼう)が(が)大(だい)切(せつ)にな(な)り(り)ま(ま)す。インフルエンザ(インフルエンザ)に罹(か)つ(つ)たら(ら)、必(かな)ず保(ほ)育(いく)園(えん)へ連(れん)絡(らく)して(して)い(い)た(た)だ(だ)き、登(とう)園(えん)する(する)際(さい)は通(つう)園(えん)許(きょ)可(か)証(しょう)の提(てい)出(しゅつ)を(を)お願(ねが)い(いた)し(し)ま(ま)す。



節分について

2月3日(2月3日)は節分(せつぶん)です。新(あたら)しい年(とし)を迎(むか)えるに(に)あ(あ)た(た)つて、季(き)節(せつ)の(の)変(か)わり目(め)に起(お)こりがちな病(びょう)気(き)や災(さい)害(がい)を鬼(おに)に見(み)立(た)てて、「魔(ま)を滅(め)する」という意(い)味(み)が(が)あ(あ)る「まめ」を(を)ま(ま)いて鬼(おに)の(の)邪(じや)気(き)を(を)追(お)い払(はら)う(う)とい(い)う(う)伝(でん)統(とう)行(ぎょう)事(じ)です。「鬼(おに)」と聞(き)くと、桃(もも)太(た)郎(らう)など(など)の昔(むかし)話(わ)に出(い)てく(く)る、角(つの)の生(な)えた架(か)空(くう)の生(な)き物(もの)を思(おも)い浮(う)かべ(べ)る(る)方(かた)も多(おほ)い(い)の(の)で(で)な(な)い(い)で(で)し(し)ょう(しょう)か? (か)でも、本(ほん)当(とう)に(に)そ(そ)う(う)な(な)鬼(おに)ば(ば)か(か)り(り)で(で)し(し)ょう(しょう)か?

「ないたあかおに」「しまひきおに」「おにたのぼうし」など昔話や絵本に登場する鬼は、優しい鬼、寂しがり屋な鬼、泣き虫な鬼など、いろいろな鬼がいます。実際に見たこともないものを、イメージだけで決めつけていませんか?

この機会にいろいろな場面で決めつけていることはないか、それは本当にそうなのかな? など少し立ち止まって考えてみませんか?

ひかり保育園では・・・

伝(でん)統(とう)行(ぎょう)事(じ)である節分(せつぶん)の由(ゆ)来(らい)につ(つ)いて子(こ)ども(ども)を(を)取(と)り巻(ま)く大(おとな)人(ひと)が(が)正(ただ)しく知(し)り、子(こ)ども(ども)達(たち)と一(いっ)緒(しょ)に鬼(おに)につ(つ)いて考(かん)が(が)え(え)る機(き)会(かい)に(に)し(し)て(て)い(い)ま(ま)す。見(み)た目(め)や何(なに)となくで判(はん)断(だん)する(する)の(の)で(で)な(な)く相(あ)手(て)の内(うち)面(めん)を知(し)つ(つ)て関(かん)わ(わ)つ(つ)てい(い)く(く)こと(こと)の(の)大(だい)切(せつ)さ(さ)を(を)子(こ)ども(ども)達(たち)に(に)も(も)伝(つた)え(え)て(て)行(い)き(き)たい(たい)と(と)考(かん)が(が)え(え)て(て)い(い)ま(ま)す。